

# 市町連だより

しちょうれん



第56号

令和7年4月10日

発行責任者

千歳市町内会連合会

会長 荒 洋一

北海道千歳市東雲町1丁目

10番地 東雲会館 1階

TEL : 0123-49-7100

印刷 : 千歳印刷株式会社

## 令和7年千歳市町内会連合会新年交礼会



令和7年2月4日(火) ホテルグランテラス千歳において「令和7年千歳市町内会連合会新年交礼会」を開催しました。

前日からの不安定な天候の中、千歳市長をはじめ、北海道議会議員、千歳市議会議員、陸上自衛隊第11普通科連隊長の皆様のほか、市内関係機関の長、各町内会・自治会の役員など約130名の皆様にご出席をいただきました。

市町連の太田女性部会長による市民憲章朗読に続き、市町連荒会長の年頭のあいさつの後、ご来賓を代表し、千歳市長の横田隆一様、北海道議会議員の太田憲之様、同じく小林千代美様からご祝辞を賜りました。



千歳市議会議長坂野智様のご祝杯により祝宴が始まり、各テーブルでは新年のあいさつと様々な話題で歓談されました。

最後に第11普通科連隊長の太田光様による乾杯で会を締めくくり、和やかななかにも活気あふれる交礼会となりました。



## 令和7年 千歳市町内会連合会女性部長等新年交流会

「令和7年 千歳市町内会連合会女性部長等新年交流会」(太田部会長)が、1月17日(金) ホテルグランテラス千歳で開催されました。

26町内会・自治会から総勢85名が参加し、祝宴に先立ち「ヨルノグルニエ」さんによるバンド演奏では11曲が披露され、会場はたくさんの拍手に包まれました。



文京1丁目町内会 松倉副会長の祝杯で飲食と歓談が始まり、清水町連合町内会 山本会長の乾杯で盛んに交流会を終えることができました。



## 令和6年度 市町連要望に対する回答説明会

市町連要望に対する回答説明会を令和6年12月3日（火）にANAクラウンプラザホテル千歳において、横田市長をはじめ、品田副市長、市部長職、担当者のほか、市町連役員、理事の出席のもと開催しました。



今年度の要望は、各町内会・自治会からの個別要望事項とこれまでの千歳市への要望内容を踏まえながら5分野7項目に取りまとめて令和6年10月30日に横田市長へ要望書を提出したもので、説明会には横田市長をはじめ、千歳市の関係する部長職等23名の皆様が出席され、各項目に対する回答について説明をいただきました。

### 要望事項

- 1 生活環境の整備について
  - (1) ゴミの収集について
  - (2) 市街地に出没するヒグマへの対応について
- 2 施設整備について
  - (1) 未設置地区におけるコミュニティセンターの新設について

- 3 防災・防犯について
  - (1) 町内会・コミュニティの防災活動に対する支援について
- 4 交通安全対策について
  - (1) 交通安全施設の設置要望について
- 5 その他
  - (1) 町内会活動の意義と役割について
  - (2) カーボンニュートラルへの取組支援について

説明会後は、同ホテル内において市関係者と市町連との懇親会（参加者38名）を開催し、さらに意見交換を行いました。



### （仮称）大和地区コミュニティセンター整備事業について

千歳市では、大和地区へのコミュニティセンターの整備を進めています。

この施設は、会議機能や集会機能を有するとともに、災害時における収容避難施設としての活用も想定しているほか、防音機能や省エネ化、再生可能エネルギーの導入に対応した施設にすることをしています。

令和6年度は基本設計とパブリックコメントを実施しました。今後の予定は、令和7年度の実設計の後に、躯体工事、仕上工事及び外構工事を予定しており、令和9年度中の供用開始を目指しています。

#### 【建設概要】

- 敷地面積 3,000㎡程度
- 鉄筋コンクリート造 2階建（延床面積1,450㎡程度）

ラピダス社 清水代表取締役専務が来所されました



清水代表取締役専務（右から2人目）



千歳市において、現在IIM-1の建設工事が着々と進められている次世代半導体メーカーのRapidus株式会社（本社：東京都）から、令和7年4月からのパイロットライン稼働開始を前に、清水敦男代表取締役専務執行役員オペレーション本部長がご挨拶のため市町連に来所されました。3月18日、市町連からは荒会長と鎌倉、伊藤副会長がお迎えし、今後、市内においてラピダス社をはじめとする半導体産業の集積が進むことで、まちづくりや地域との関わりがさらに深まることの期待感に対し、清水代表取締役専務からは、企業としても従業員や関係者が居住する上でも、町内会との連携を考えながら事業を進めていきたいなどの意見交換がされました。

## ～30周年を迎えて～ 文京1丁目町内会

2024年度文京1丁目町内会は地域の多くの方々のご支援・ご協力により30周年を迎えることとなりました。先ずは心より感謝を申し上げます。振り返ってみれば、開発途上の向陽台地区、文京1丁目というマンションだけの町内会。当初はリゾートタイプと定住型マンションに分かれており、当然ながら定住型に住まわれた約60世帯が中心に町内会が出来上がりました。総務部長という立場だった自分は、配布物を回覧板でやってみたもののマンションの半分は空室だったため回覧板が戻って来ず、仕方なく掲示板に張り出したことが現在まで町内会員への伝達の基本となっています。また、市と千歳相互バスとのバス路線変更においては、従来、大通りをメインに走行していた路線をマンション内にルート変更していただき、今朝もバス停で並んでいる多くの高校生達を見て「良かったなあ」とつくづく感じています。

様々なことがあった30年、地域が少しでも生活しやすい環境を考えて活動してきましたが、30年という節目の町内会活動は、熊の目撃情報等によりラジオ体操をはじめ、外での行事の中止を余儀なくされた年となりました。ここ数年、自然環境が大きく変わり、新たな町内会活動を考えなければならないと思っています。夜に実施していた町内会の役員会は、7年程前から日曜の朝に変更したりなど、地域の高齢化も進み「集いやすい環境づくり」が町内会の最大のテーマかもしれません。

最後になりますが、千歳市・市町連・向町連をはじめ、文京1丁目町内会に関わる多くの方々に感謝を申し上げます。

文京1丁目町内会 会長 高倉正紀



文京1丁目町内会30周年記念行事【ノーザンホースパークにて】

## バイオディーゼル燃料の活用実証実験を開始

千歳市は令和7年2月10日から北信濃コミュニティセンターにおいて、コンビニエンスストア「セイコーマート」の店内調理品「ホットシェフ」の廃油を活用したバイオディーゼル燃料（BDF）を公共施設のボイラー燃料に活用する実証実験を始めました。

化石燃料の代替燃料であるBDFは植物由来の燃料で、植物がCO2を吸収して育つため実質排出ゼロとみなされるほか、既設ボイラーの更新や改修が不要であるため、クリーンかつ循環型の環境にやさしい燃料として注目されています。

当日は、市や町内会連合会、関係企業の関係者らが集まり、同コミュニティセンターでボイラーの点火式を行いました。

千歳市は2050年までに市全体のCO2排出量実質ゼロ（カーボンニュートラル）を目指しており、老朽化したボイラーの更新を迎えるまでの環境対策として、本体の改修が必要ないBDFの活用に着目し、市内公共施設では初となる取り組みとなりました。



## 市町連ライン公式アカウント

市町連ホームページの掲載情報や災害時の緊急情報等をお知らせします。是非、友だち登録をお願いします。



## 6年度も福祉施設に 雑巾をお贈りしました



年末の女性部事業であった福祉施設での大掃除（市町連女性部会事業）に代えて、6年度も各町内会・自治会で作成いただいた手作り雑巾を福祉施設へお贈りしました。

12月10日（火）に荒会長と太田女性部会長から特別養護老人ホーム「暢寿園」様 並びに「やまとの里」様へ60の町内会・自治会からご提供いただいた、合わせて1,470枚の雑巾を贈呈させていただきました。

ご協力をいただきました各町内会・自治会の皆様にお礼を申し上げます。  
（女性部）



### 総務部長等連絡会議を開催

令和7年度に向けた町内（自治）会総務部長等連絡会議が、令和7年3月12日、13日の両日に千歳市総合福祉センターで開催しました。

荒会長（13日は伊藤副会長）の挨拶後、各町内会から延べ60名の担当者が出席し、新年度に伴う各種事務手続きをはじめ、道町連共済の加入手続きや「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」及び「防災活動研修会支援助成事業」の申請にかかる留意事項について確認しました。

提出書類それぞれに提出期限がありますので、期限内の提出にご協力ください。

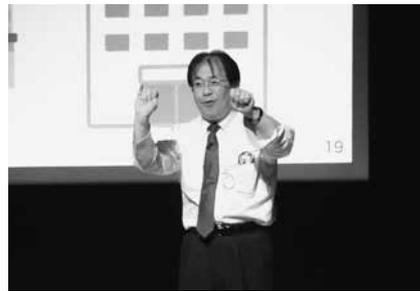


### 令和6年度市町連女性部会秋季研修会 「知っておこう！認知症の予防と生活支援」

昨年度に引き続き、北海道千歳リハビリテーション大学の久保勝幸教授を講師にお招きし、「知っておこう！認知症の予防と生活支援」と題し、女性部会秋季研修会を開催しました。（令和6年12月5日、北ガス文化ホール）

今回は、知っておこうシリーズ第2弾で、認知症や軽度認知障害（MCI）について、種類やチェック方法、症状に応じた対応方法などを中心に講演されました。この中で、認知症の予防には「知的活動」「運動」「コミュニケーション」の3本柱と認知症リスクを減らすための生活習慣が効果が高めることが紹介され、健康寿命（日常生活に制限のない期間）を長くすることの大切さを学びました。

認知症は、身近で関心が高い話題でもあり、当日は90名の参加者とともに、脳トレ体操を交えながら終始和やかな研修会となりました。



### 祝梅コミュニティセンターがテレビ番組の撮影に使用されました

祝梅コミュニティセンターが朝日放送で毎週金曜よる11時17分（北海道テレビ土曜深夜0時）から放送中の「探偵！ナイトスクープ」で撮影場所に使用されました。

視聴者から寄せられた頼み事や心配事の相談を解決する人気番組で、エスコンフィールドに敷き詰められた5,000個のレンガの中から自分の名前入りレンガを見つけ出すという内容で、1月14日（火）に探偵役のカニンング竹山さんをはじめ、相談者やテレビ局スタッフが祝梅コミセンを訪れ、6号室に千円札を敷き詰めてその難しさを体感後、一同は雪氷に覆われたエスコンフィールド北海道に向かいました。

この様子は、2月7日に全国で放送されました。



千円札が5,000枚敷き詰められた中から、1枚を探し出す撮影に使用された祝梅コミセン6号室

### 町内会でホームページを開設しませんか？

市町連では、ホームページを開設しています。各町内会（みどり台南、文京1丁目、末広中区、白樺、住吉北、富丘2丁目、北栄南、ゆうまい、本町、稲穂、幸福、みどり台北、文京、北斗南、信濃4丁目）もホームページを開設して市町連のホームページとリンクしています。

ホームページ開設のご希望は、事務局までご連絡ください。



URL : <https://chitose-choren.jp/>

### ～千歳市将来ビジョン事業者ヒアリング～

「千歳市将来ビジョン」の策定作業において、市町連もマチや地域についての意見を述べさせていただきました。

これは、作業にあたり市行政からの視点のみならず、関連する各団体や事業者からビジョンに反映するための意見を聴取し、より実態に即したものにすることで、17団体・事業者からヒアリングを実施し、市町連は「生活・自然環境分野」において、6月と10月の2回、会長及び副会長が出席して地域コミュニティ関連を中心に意見交換しました。

令和7年3月25日の完成報告会では、完成冊子が荒会長へ手渡されました。



### 編集後記

3月の地価公示で千歳市が商業地全国上昇率1～3位を独占した。これもラピダス効果なのか。ここ1年で人口に大きな変化は見られないが、家賃の高騰などで一部の人口流出も耳にする。これがまちづくりの難しさのひとつかもしれない。町内会も大きな課題が現実味を帯びてきた。アンケートで5年後の町内会活動が困難と回答したのが8町内会。しかし潜在町内会はこの数倍と思われる。様々な理由はあるものの、決して他人事ではない。危機感を共有しなければ「うちは大丈夫」と来年には言えなくなるかもしれない。